

6月県議会 議案・請願討論

7月9日、6月定例千葉県議会が閉会しました。日本共産党浅野ふみ子県議は、議案・請願の討論にたちました

地震や豪雨災害

緊急輸送道路の法面崩落防止を

補正予算・3億円は、自主避難所整備など市町村が実施する孤立集落対策と、緊急輸送道路の法面（のりめん）緊急点検の予算です。点検は410カ所のうち、崩落したらう回路がない90カ所を目視で行います。日本共産党は、予算を確保し、調査にとどまらず、崩落防止対策を講じるべきと指摘して賛成しました。

県営住宅入居対象拡大

同性パートナー

3分の1が排除される

単身者が入居できるようになったことは賛成です。しかし、同性パートナーは、人口比66%を占める12市で実施するパートナーシップ宣誓制度の届け出が必要で、それ以外の市町村に住む県民（人口比34%）は、せっかくの制度改善を使えず、法の下での平等に反します。埼玉県では当事者が宣誓書を提出すれば入居できます。千葉県でも改善を、と求めました。



討論する浅野ふみ子県議

請願 核兵器禁止条約

条約への参加・批准を政府に求めてください

2017年7月に採択された核兵器禁止条約は、現在93カ国が署名、70カ国が批准しています。戦争被爆国の日本が条約に参加すれば、平和を願う国際社会の信頼を得るとともに核兵器廃絶への流れが加速するでしょう。日本共産党は「非核平和宣言」を決議した千葉県議会が採択するよう主張しましたが、自民、公明などが反対。不採択となりました。

ジェンダー平等関連請願

選択的夫婦別姓制度導入、女性差別撤廃条約選択議定書批准

「選択的夫婦別姓制度導入」と「女性差別撤廃条約選択議定書批准」の2つの請願がだされ、日本共産党は採択を訴えました。

前者は、別姓にするか、同姓にするか、は、その夫婦の自由で、多様性を尊重するものです。後者は、女性の権利侵害を国連に個人で通報できる制度など定めたもので、ジェンダー平等の達成に重要な国際基準といえます。

2請願に自民、公明などが不採択にしました。



加藤 英雄
(柏市)
総務防災常任委員



丸山 慎一
(船橋市)
県土整備常任委員



みわ 由美
(松戸市)
健康福祉常任委員



浅野ふみ子
(市川市)
文教常任委員

各政党はどうだったか、主な請願・意見書への態度	共産党	自民党	立憲民主	公明党	国民民主
○…採択・賛成を主張 ×…不採択・反対を主張					
県費採用枠で年度初めから教員を確保し療休・産育休に対応・請願	○	×	×	×	×
政治資金規正法の改定に抗議し企業団体献金の全面禁止・意見書	○	×	×	×	×
オスプレイの運用中止と配備撤回・意見書	○	×	×	×	×
現行の健康保険証の存続・意見書	○	×	×	×	×

日本共産党
Japanese Communist Party

日本共産党千葉県議会だより
2024年7月10日号
☎043(223)2544